

令和4年度FD・SD活動フォローアップ・アンケート

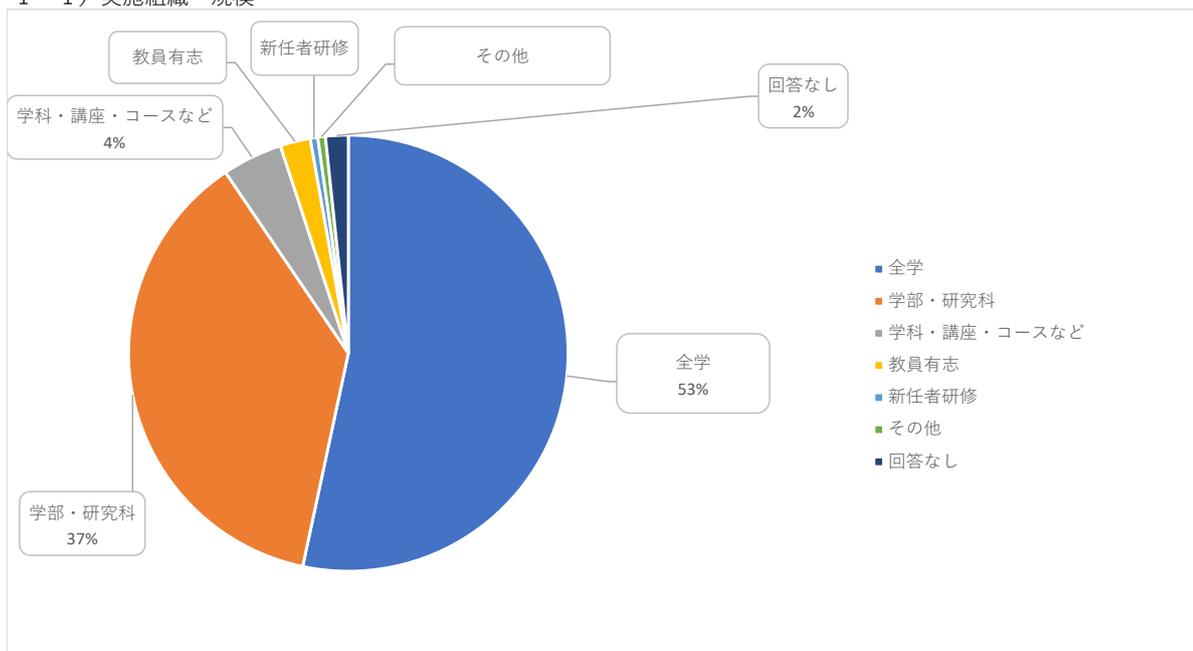
令和5年2月27日時点 回答者数126件（2月24日回答期限設定）

参考

高等教育センター主催FD・SD活動	参加人数
令和4年度新任教員FD研修会	23
令和4年度FD・SD研修会	9
令和4年度FD・SD講演会	216

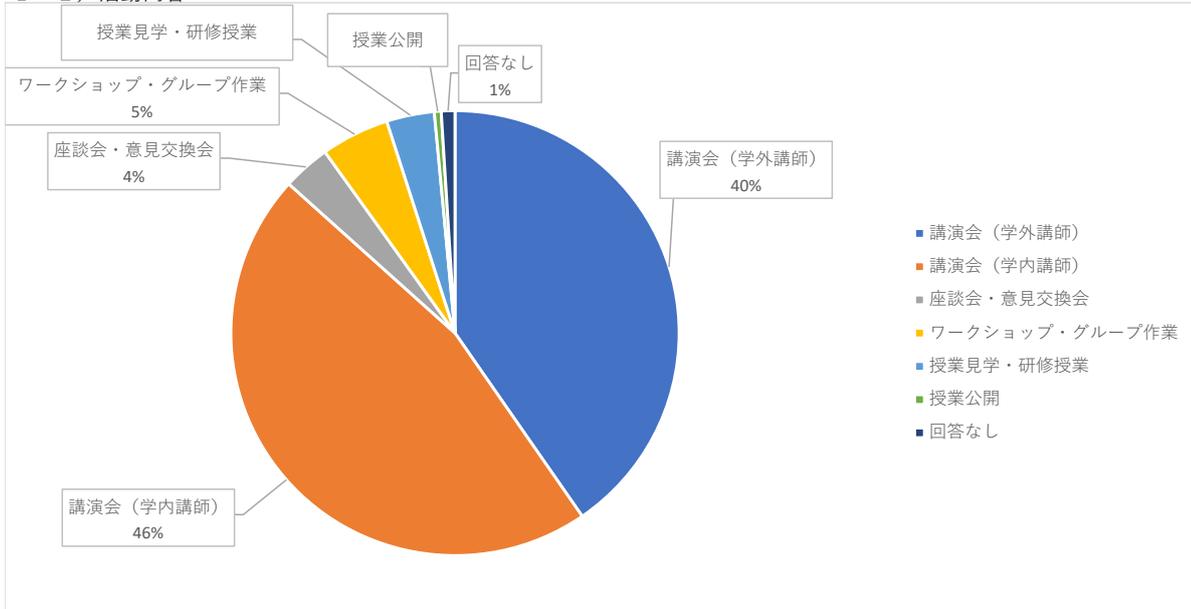
1. 2022年度（2022年4月1日～現在）に参加したFD・SD活動について、その実施規模・組織、及び活動内容について、それぞれお知らせ下さい。（複数回答可）

1-1) 実施組織・規模



選択肢	回答数	%
全学	96	53%
学部・研究科	67	37%
学科・講座・コースなど	8	4%
教員有志	4	2%
新任者研修	1	1%
その他	1	1%
回答なし	3	2%
合計	180	100%

1-2) 活動内容

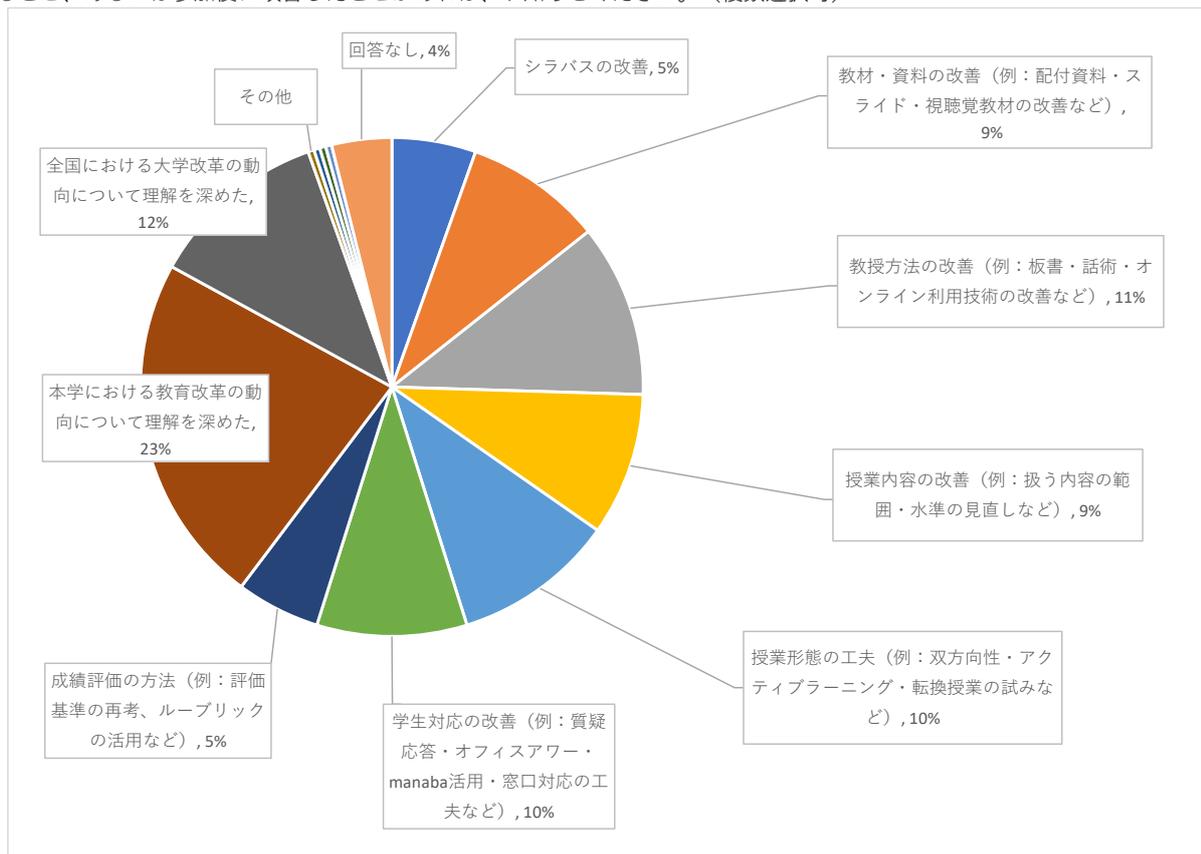


選択肢	回答数	%
講演会 (学外講師)	82	40%
講演会 (学内講師)	94	46%
座談会・意見交換会	7	4%
ワークショップ・グループ作業	10	5%
授業見学・研修授業	7	3%
授業公開	1	0%
回答なし	2	1%
合計	203	100%

2. 上記1のFD・SD活動のなかで、今でも印象に残っているもの、参加して良かったと思うものがあれば、お書き下さい。とくに無ければ何も書かなくて結構です。

「大学改革の動向と鳥取大学の課題」に参加したが、大学がおかれている現状について把握できてよかったと思う。
12月のFD・SD講演会
12月の全学FD・SD講演会
DPの設定について
アンガーマネジメント
アンガーマネジメント、アンコンシャス・バイアス、
メンタルヘルス
よい授業づくりの方法について
医学部優秀授業賞受賞講演会
科研費の申請書作成
学長/理事による講演会
教育功績賞講演～教育および教育方法の改善を目指して～
研究不正について
研究倫理セミナー
講義の進め方
高等教育開発センター
授業改善のためのワークショップ
授業改善のためのワークショップ（録画視聴）
授業改善のためのワークショップ研修
秋季FD研修会（ワークショップ）、全学FD・SD講演会
仲野 徹先生の研究不正に対するお話
仲野徹先生の講義
鳥取大学医学部・医学系研究科FD・SD講演会 教育功績賞受賞講演会 ～教育および教育方法の改善を目指して～
本学のマネジメント層（学長、教育担当理事、評価担当理事）から、最近の大学改革における本学の現状と今後の展望・課題などについてご説明いただいたこと。
優秀授業受賞者の口演
優秀授業受賞者の先生方による授業方法の実演
令和4年度FD・SD講演会
令和4年度FD・SD講演会（12月9日）
その他

3. 上記1・2のFD・SD活動を通じて参考になったことや、現在の自身の教育活動のなかで実際に活用していること、あるいは参加後に改善したことがあれば、お知らせください。（複数選択可）



選択肢	回答数	%
シラバスの改善	14	5%
教材・資料の改善 (例: 配付資料・スライド・視聴覚教材の改善など)	23	9%
教授方法の改善 (例: 板書・話術・オンライン利用技術の改善など)	29	11%
授業内容の改善 (例: 扱う内容の範囲・水準の見直しなど)	24	9%
授業形態の工夫 (例: 双方向性・アクティブラーニング・転換授業の試みなど)	27	10%
学生対応の改善 (例: 質疑応答・オフィスアワー・manaba活用・窓口対応の工夫など)	25	10%
成績評価の方法 (例: 評価基準の再考、ルーブリックの活用など)	14	5%
本学における教育改革の動向について理解を深めた	59	23%
全国における大学改革の動向について理解を深めた	30	12%
その他	14	5%
合計	259	100%